尚徳福祉会 とちょう保育園

コロナ対策の影響で昨夏は発熱のお子さんが大変少なく、そのため種々のウイルスに対する 免疫がつきにくかったためか、今年は風邪で欠席されるお子さんが多くみられる夏のスタート になりました。お家の方々、本当にご看病お疲れ様でした…。

気象予報によると台風8号のあと蒸し暑さがアップし、35℃以上の猛暑日(ピークは7月 下旬と8月下旬)と熱帯夜が続くため、熱中症に警戒が必要です。エアコンを活用して安全に 過ごしましょう。 エアコンによる乾燥に備え、 就寝時枕元にお茶や水を用意し、のどが渇いて起 きた時にサッと飲めるようにしておくと便利です。また特に起床時は、就寝中の発汗のために水 **分補給が大切**です。尿の色がいつもより濃い時は脱水のサイン。しっかり水分を摂って元気な 一日を送りましょう!

## 遮光と

## ホワイトノイズ

光を遮る、ザーという 雑音、川のせせらぎ、 雨音などのホワイトノ イズは深い眠りに効果 があると言われます。



# 当たらないように 親子で快適睡眠

室温を 24~27℃に設 よる)体に冷気が当た らないようにします。

冷風が直に



冷気は床にとどまり易 いので、エアコンを効 率よく活用するために も扇風機も併用を

室内の空気を

循環させる

- 発熱とともに発しんのある場合
- 感染症が疑われ、医師より登園を控えるように 指示された場合
- ・口内炎がひどく食事や水分が摂れない場合
- ・顔面等にあり患部を覆えない場合
- 浸出液が多く他児への感染のおそれがある場合
- かゆみが強く手で患部を掻いてしまう場合

# できるか迷った時に...

体調不良連絡の電話で、「どんな状態なら登園できますか?」とご質問 を受けることが多くあります。厚生労働省『保育所における感染症対策 ガイドライン 2018』の発熱・下痢・嘔吐・咳・発しんの症状について、登園 を控えるのが望ましい場合の記載を抜粋しました。ご参考になさってく ださい。大切なお子さんの体調についてお迷いもあると思います。ご遠 慮なくお電話でもお尋ねください。

- ・24 時間以内に複数回の水様便がある
- 食事や水分を摂るとその刺激で下痢をする
- 下痢と同時に体温がいつもより高い
- 朝に排尿がない
- 機嫌が悪く元気がない
- 顔色が悪くぐったりしている

- 夜間しばしば咳のために起きる
- ゼイゼイ音、ヒューヒュー音や呼吸
- 困難がある
- ・呼吸が速い
- 少し動いただけで咳がでる

## 

- 24時間以内に複数回の嘔吐がある
- ・嘔叶と同時に体温がいつもより高い
- 食欲がなく、水分も欲しがらない
- 機嫌が悪く元気がない
- 顔色が悪くぐったりしている

判断が必要) → 現在の状況により37.6℃以上の発熱時は、登園を控えていただくようお願いしております

ご理解・ご協力をお願いいたします。

身体測定 ○歳児健診 8月27日(金)14:30~





がなく朝食・水分が摂れていないなど全身状態が不良である場合

全身状態が不良な場合、登園を控えるのが望ましいと考えられる

…発熱…

24 時間以内に 38℃以上の熱が出た場合や、又は解熱剤を使用している場合

朝から 37.5℃を超えた熱があることに加えて、元気がなく機嫌が悪い、食欲

例えば、朝から37.8℃の熱があることに加えて、機嫌が悪く、食欲がないなど

(例示した発熱時の体温はめやすであり、個々の子どもの平熱に応じて、個別に

加えて園医によると解熱後 24 時間はご家庭での見守りが安心とのことです。













